

2024・12・10開会

第4回町議会定例会



令和6年第4回町議会定例会が12月10日に開かれ、13日に閉会しました。この定例会では、木幡町長の行政報告のあと、条例の一部改正など議案21件等について審議しました。おもな内容は次のとおりです。

まちづくり寄付金、道支出金の追加など。歳出はまちづくり基金積立金、病院事業会計操出金の追加などです。

◆国民健康保険特別会計

補正予算(第三・四号)

歳入歳出それぞれ百六十三万六千円が追加され、予算総額七億一千三百一十一千円となりました。

◆介護保険特別会計補正予算

(第四号)

歳入歳出それぞれ二百三十一万四千円が追加され、予算総額十億三千五百四十四千円となりました。

◆ガス事業会計補正予算

(第二・四号)

収益的収入に六百九十三万一千円、収益的支出に二百二十二万八千円が追加され、収益的予算総額は、収入一億一千八百九十三万三千円、支出一億四千五百八十八万五千円となりました。

◆水道事業会計補正予算

(第一・二号)

収益的支出に二百二十二万九千円が追加され、収益的支出予算総額二億五千四百一十一万一千円となりました。

◆公共下水道事業会計補正

予算(第一・三号)

収益的収入に四千万円、収益的支出に三千九百八十五万六千円が追加され、収益的予算総額は、収入二億九千二百

算総額は、収入二億九千二百三十五万一千円、支出四億二千八百五十八万五千円となりました。

また、資本的収入支出それぞれ一億三千九百万円が追加され、資本的予算総額は、収入六億八千二百三十三千円、支出六億四千一十一万三千円となりました。

◆病院事業会計補正予算

(第五・六号)

収益的収入に百万円が追加され、収益的支出から二十七万二千二百二十円が減額され、収益的予算総額は収入七億五千六百五十万七千円、支出七億四千四十六万五千円となりました。

また、資本的収入支出それぞれ一億三千九百万円が追加され、資本的予算総額は、収入六億八千二百三十三千円、支出六億四千一十一万三千円となりました。

ふるさと納税による寄附金につきましては、募集費用等に関する制度改正や、返礼品価格の高騰などにより寄附金額を上げたことで、前年ほどの寄附は期待できない状況ではありますが、新規寄附サイトの追加やPRイベントへの参加による新規寄附者の開拓、ウェブ広告の実施などにより、引き続きホタテ関連の返礼品が好評で、十二月の繁忙期に向けて当初より収入の増加が見込まれるため、関連する費用についての補正予算を本定例会に提案いたしております。

北海道新幹線

次に、北海道新幹線関係について申し上げます。

町内の新幹線建設工事につきましては、現在五つのトンネル工事が施工中で、十一月一日現在において、内浦トンネルの静狩工区で、本坑五千五百七十メートルのうち四千六百五十三メートルが掘削されており、その他のトンネルは掘削を完了し、残る覆工などを施工中であります。

また、地上部の明かり区間の工事につきましては、橋りょうと高架橋は全ての区間で基礎と柱を施工中で、さらに共立路盤、静狩路盤、栄原

木幡町長の

行政報告

= 令和6年12月10日 =

ふるさと納税

はじめに、ふるさと納税について申し上げます。

高架橋、平里高架橋では、高架橋の桁床版まで施工が進んでおり、盛土の区間となる路盤工事も順調に進んでいると報告を受けております。

生活環境

次に、生活環境関係について申し上げます。

本年四月から十月までの渡島廃棄物処理広域連合の焼却施設に排出した長万部町の可燃ごみの量は、約九百六十五トンで、前年度同期と比較し、約十八トン増加しております。また、ごみの減量化の一環として実施しております衣類の無料回収は、役場窓口での随時受付と五月の巡回地域回収を実施し、本年度は十月末で七百七十七キログラムの衣類を回収いたしました。

廃食用油は、本年度も役場・福祉センター・各会館のごみステーションに無料回収ボックスを設置して、現在までに四百九十リットルを回収しており、使用済小型家電についても、同じく役場庁舎内の無料回収ボックスなどで、八百六十キログラムを回収しております。

町民のみなさまには、今後ともごみの減量化やりサイクルへのご協力をお願いいたします。

健康増進等

次に、町民の健康増進等について申し上げます。

健康づくりの推進につきましては、特定健診やがん検診といった各種検診の受診率向上のため、無料クーポン券の配布や対象者への受診勧奨を行いながら実施しております。今後も検診の必要性を周知し、病気の早期発見のため受診率向上に努めてまいります。

健康教室につきましては、十月に長万部高等学校で命の大切さや自己肯定感を高めるための授業を、十一月にはマ



感染症対策

次に、感染症対策について申し上げます。

高齢者のインフルエンザ予防接種は、十一月末現在六百五十四人、本年度から定期予防接種となりました高齢者の新型コロナウイルスワクチン予防接種は、三百十六人から申請を受け付けております。

感染症の予防には、ワクチン接種のほか、手洗いやうがい、マスクの着用、咳エチケットなどの感染対策を徹底することが大切であります。今後も感染症対策について、町広報などにより周知を続けてまいります。

高齢者福祉

次に、高齢者福祉関係について申し上げます。

地域敬老会につきましては、本年度は、高齢者の長寿を祝い、社会に貢献した労をね

ざらうため地域敬老会を開催する場合、又は地域敬老会開催の代替として記念品を配布する場合でも補助金を交付することとし、各町内会等へお願いしていただくところ、十七地域で三百七十人が出席して敬老会が開催され、他の十地域では二百十九人に記念品が配布されました。各地域とも趣向を凝らした取組により高齢者から大変喜ばれておりました。町内会等のみなさまには、ご苦労をおかけいたしますが、高齢者への敬老の意を表するため継続して実施されるようお願いいたします。

また、長寿のお祝いと社会貢献へのお礼をこめて、九月七日から十六日までの十日間、町内にある公衆浴場に対し助成を行い、無料開放を実施したところ、一千五十四人が利用されました。

冬期福祉給付金

次に、冬期福祉給付金（福祉灯油）について申し上げます。

本格的な冬に向かい、灯油料金の増嵩、電気料金の高止まりに鑑み、高齢者や障がい者等で低所得の状況にある方に灯油購入費等の一部を助成し、経済支援により在宅福祉

の向上を図ることを目的に、冬期福祉給付金事業を実施するため、補正予算を本定例会に提案いたしております。

農業関係

次に、農業関係について申し上げます。

家畜に与える飼料作物の牧草やサイレイジ用トウモロコシは、適度な雨量と積算温度が平年より高く推移したことから、収量・品質共に前年を上回る結果となりました。

生乳生産量は、四月から九月まで約四千二百二十六トンを出荷し、前年に比べ約二百七十八トンの減となりましたが、乳価の値上げもあり、乳代は約四億四千七百三十六万円で、前年に比べ約八百八十六万円の増となっております。

黒毛和牛の四月から九月までの販売頭数は九十三頭、販売金額は五千百一十一万円で、前年同期と比較して、販売頭数は十八頭の減、販売金額は一千二百二十八万円の減となりました。

牧野関係は、生産コストの低減と酪農経営の安定を図るため、公共牧場運営事業を実施し、十一月一日に下牧が完了しております。本年度の入牧延べ頭数は六万三千二百三

十五頭で、雪解けが進まず入
牧開始時期が前年より一週間
程度遅れたことから、前年に
比べ五千二百五十五頭の減と
なりました。

林業関係

次に、林業関係について申
上げます。

町有林一般造林事業は、富
野地区にて地拵・植栽事業を
六・一四ヘクタール実施し、
十月三十一日に完了しており
ます。

漁業関係

次に、漁業関係について申
上げます。

本町のホタテ貝養殖漁業で
の十一月末現在の種苗の状況
は、全道的にホタテ貝の稚貝
が不漁となり、各漁家の保有
数は例年よりも少ない状況で
あることから、春の耳吊り時
期までの生育状況を、渡島北
部地区水産技術普及指導所等
各関係機関と連携し、調査を
行う予定となっております。

また、採苗時期を拡大し地
場産のホタテ貝稚貝を確保す
るため、ホタテ貝採苗器を導
入する補正予算を本定例会に
提案いたしております。

本年の秋鮭漁は、十一月二

十五日現在、漁獲量は約三十
三トンで、前年に比べ約三ト
ンの増、漁獲金額は約二千八
百四十万円で前年に比べ約一
千四十一万円の増となってお
ります。

このように低迷し続ける秋
鮭の帰帰率を改善するため、
長万部漁業協同組合が行う町
内河川への稚魚の放流事業へ
の支援策として、関連する補
正予算を本定例会に提案いた
しております。

商工観光関係

次に、商工観光関係につい
て申し上げます。

中小企業の業況は、長期化
する円安基調の影響に加え、
国際情勢の変化に伴う原材料
価格の高騰や、人口減少によ
る人手不足への懸念など、中
小企業を取り巻く環境は依然
として厳しい状況が続いてお
り、中小企業の健全育成と経
営安定のため、国や道の様々
な金融支援に対し、関係機関
と連携し、支援を行ってまい
ります。

上期の観光客入り込み数は、
前年度の約十一万八千二百人
に対し、本年度は、おしゃま
んべ毛がにまつりの来場者数
が過去最高を記録したことも
あり、約十四万二千人と、二

〇・一四パーセントの増加と
なりました。

また、観光客誘致事業は、
町外のイベントとして、九月
に開催された「さつぼろオー
タムフェスト」、十月にシエ
スタ函館で開催された「道南
つながる市」に参加し、本町
の特産品の販売などを行い観
光PRを行っております。

なお、令和四年度と五年度
に札幌市で開催いたしました、
本町単独での特産品PRイベ
ント「長万部町まるごとうま
いもん祭」につきましては、
さらなる特産品の認知度向上
のため、本年度も開催に向け
て、関連する費用についての
補正予算を本定例会に提案い
たしております。

労政関係

次に、労政関係について申
上げます。

本年度も季節労働者の労働
環境向上のため、渡島檜山北
部通年雇用促進支援協議会を
中心として、雇用相談や求人
情報の提供、技能研修などを
通して、通年雇用に向けた支
援を行っております。

消費者相談

次に、消費者相談関係につ

いて申し上げます。

近年、訪問押し買いなどの
悪質商法や、ロマンズ投資詐
欺など次々と新しい手口によ
る消費者問題が多く発生して
おり、消費者の安全確保につ
いての苦情相談など、住民に
対して必要な情報収集や提供
を行うため、全国消費者生活
情報ネットワークを活用して
全国の最新苦情相談情報を収
集しております。

今後、ますます巧妙化する
手口への対応が必要とされる
中、専門研修への参加等によ
り相談担当職員の資質向上を
図り、関連する部署間の情報
交換や町広報での消費者の安
全確保に関する情報周知を継
続して行い、住民の消費者生
活被害予防に努めてまいります。

建設関係

次に、建設関係について申
上げます。

土木事業では、町道佐渡ヶ
島線外側溝改良工事は工期内
に完了しております。町道長
万部中の沢線外発注者支援業
務委託を令和七年三月七日ま
での工期で、湯の沢橋外修繕
設計業務委託を十二月二十七
日までの工期で、長万部町橋
りよう点検調査業務委託を令
和七年一月三十一日までの工

(有料広告)

入居者募集

●●●●● 御相談に応じます ●●●●●

正 堀川アパート

☎ 01377-2-2377 携帯 090-4872-6235

ストーブ・ベッド・その他完備、駐車場完備、敷金なし
月額 28,000円から45,000円まで



期で、町道長万部中の沢線外道路付替工事につきましては、令和七年二月二十八日までの工期で施工中であります。

河川事業では、普通河川田尻川護岸修繕工事を令和七年三月十四日までの工期で施工中であります。

道路維持関係では、長万部町管内道路舗装補修工事及び長万部町管内道路排水等清掃業務委託は、工期内に完了しております。

その他、町営住宅や各公共施設の修繕工事につきましては、計画的に実施しております。

除雪関係では、協同組合長万部町建設協会と十一月一日に本年度の除排雪に関する委



託契約を締結し、町道や公共施設等の除排雪作業を実施してまいります。また、ロータリー除雪専用車につきましては十一月二十日に納入されております。

公園事業では、あやめ公園パークゴルフ場及び長万部公園キャンプ場につきましては利用期間が終了となり、パークゴルフ場の利用者は四千二百五十三人で、前年度に比べ四・三パーセントの増となっております。また、長万部公園キャンプ場の利用者は二千九百八十二人で前年度に比べ八・八パーセントの増となっております。

ガス事業

次に、ガス事業について申し上げます。

先般、ガス導管情報管理を委託している東京ガスエンジニアリングソリューションズ株式会社から、ネットワークシステムへの不正アクセスの痕跡があることを覚知した旨の報告があり、その後調査等の状況について随時報告を受けております。

なお、これまでに委託先が行った調査等につきましては、個人情報保護委員会に報告するとともに、警視庁や独立行

政法人情報処理推進機構、第三者専門機関の協力も得ながら詳細調査を実施した結果、個人情報流出した痕跡は確認されませんでした。

また、現在においても不正利用等の二次被害に関する報告等は受けておりませんが、個人情報保護法の定めに基づき、委託先との連名で対象となる方に対して、お詫びとお知らせの連絡をさせていただきます。

水道事業

次に、水道事業について申し上げます。

静狩地区浄水施設の導水管布設工事及び機械設備・計装盤等設置工事は、令和七年三月十五日までの工期で施工中であります。

また、高砂町に設置している消火栓一基の移設工事は、十一月二十九日で完了し、陣屋町及び国縫地区に設置している消火栓四基の本体取替工事は、令和七年三月十五日までの工期で施工中であります。

公共下水道事業

次に、公共下水道事業について申し上げます。

公共下水道汚水管路（二号

幹線系統）カメラ調査外業務委託及び下水道マンホール蓋交換修繕外工事は、令和七年一月三十一日までの工期で施工中であります。

また、終末処理場散気装置曝気ブロワ分解整備工事は、令和七年二月二十八日までの工期で施工中であります。

病院事業

次に、病院事業について申し上げます。

町立病院では、本年三月に退職した内科常勤医師の後任となる副院長一名と、常勤の外科医長一名が十一月に着任し、それぞれ診療を開始しております。

これにより常勤医師は四名体制となり、安定した医療を提供するとともに、引き続き地域に根ざした住民から信頼される病院づくりに努めてまいります。

消防関係

次に、消防関係について申し上げます。

十一月末現在の火災件数は、建物火災が三件発生しております。

救急件数は三百三十九件で、急病が百七十件、交通事故が

十九件、一般負傷が三十八件、その他転院搬送などが百十二件、ドクターヘリによる搬送は八件となっており、救急が一件の減、ドクターヘリ搬送は五件の増となっております。

火災予防事業では、秋の全道火災予防運動期間中、全町にポスターや「火の用心」の旗を掲示したほか、旅館、大型店舗など不特定多数の方が出入りする施設の防火査察を実施いたしました。

また、例年一月五日に開催している消防出初式は、福祉センターにおいて開催する予定であります。

(有料広告)

北海道新聞長万部販売所

DOSHIN

道新おざき

本町128番地

TEL 2-2436

営業 平日10時から17時

配達員募集中!

@北海道新聞
@日経新聞
@毎日新聞
@スポニチ

@取扱紙